



<展覧会 開催のお知らせ>

UNPEL GALLERY（アンペルギャラリー）では、運営母体であるあいおいニッセイ同和損保のメセナ活動として、全国の大学・美術大学と連携し日本画を学ぶ学生、卒業生に発表の場を提供しております。

この企画は、日本画を志す若手作家の育成と共に、各地域の文化芸術の支援活動を通じてあいおいニッセイ同和損保の活動指針である「地域密着」を具体化する取り組みです。

2024 年は、8 校の若手日本画作家がそれぞれの作品を発信するロングラン企画（2 月～8 月）となります。

今回は、7 月 20 日（土）から『nuance』<東京藝術大学日本画第二研究室 4 人展> 阿部エリカ、木村子子、高橋健人、田口静来 計 4 名の展覧会を開催いたします。

■展覧会概要

タイトル	『nuance』 ～第 29 回大学日本画展 <東京藝術大学日本画第二研究室 4 人展>～
会期	2024 年 7 月 20 日（土）～8 月 4 日（日） 11:00 ～ 19:00（月曜定休・最終日 17:00 まで）【入場無料】
会場	UNPEL GALLERY 東京都中央区日本橋 3-1-6 あいおいニッセイ同和損保八重洲ビル 1F
参加作家	阿部 エリカ（あべ えりか）、木村 子子（きむら ねね）、高橋 健人（たかはし けん）、 田口 静来（たぐち しずく）
展覧会内容	東京藝術大学大学院美術研究科 日本画第二研究室在学中の 4 名による展覧会「nuance」を開催します。 'nuance'という言葉はフランス語由来の英語ですが、元々はラテン語の雲'nubes'が語源となっています。空に雲が出て翳り、微に暗くなる…そんな情景から生まれた言葉です。岩絵具や膠と感覚を呼応させ、微妙な変化に違いを見つけながら素材と向き合う行為を続けてきた 4 人の作家たち。それぞれが繊りなす線や色の機微、描画の対象に向ける敬愛の感情は、時に激しく、時に儚く表現されます。 それぞれの絵画に込めた表現の「nuance」を感じながら、ご高覧いただければ幸いです。 皆様のご来場をお待ちしております。
主催	東京藝術大学 大学院美術研究科 日本画第二研究室
企画	UNPEL GALLERY
協賛	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

<ご連絡・お問い合わせ先>

ギャラリーオフィス 11:00～19:00 月曜定休（担当 / 井上・内城）

E-mail / tsubaki@unpel.gallery <https://unpel.gallery/>

TEL / 03-3548-7780 FAX / 03-3548-7781 * お問い合わせは E-mail にてお願いします

■作家プロフィール

阿部 エリカ Erika Abe

広島県出身

2021 年 多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻 卒業

2022 年 第 49 回創画展 入選

2023 年 東京藝術大学大学院美術研究科日本画第二研究室 入学

現在同大学修士二年 在学中

東京藝術大学大学院日本画第二研究室研究発表展「素描展」

神山財団芸術支援プログラム 第 10 期奨学生

2024 年 「重塑 - Rebuilding」 UNPEL GALLERY

【コメント】

有機物のもつ独特の歪みや個体差など、人の手では生み出せない自然の造形にこそ代替し得ない純粋な美しさが存在すると考え、絵画を通して焦点を当てています。



「白、或いは静寂 / Whiteout, or the moment of silence」

2023 年制作 1620 × 970 mm

和紙、墨、岩絵具、雲母

木村 子子 Nene Kimura

京都府出身

2023 年 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻 卒業

2023 年 東京藝術大学大学院美術研究科日本画第二研究室 入学

現在同大学修士二年 在学中

東京藝術大学大学院日本画第二研究室研究発表展「素描展」

【コメント】

夢と現実が溶け合った曖昧な記憶を描いています。



「山火事」

2023 年制作 1620 × 1303 mm

和紙、岩絵具

■作家プロフィール

高橋 健人 Kento Takahashi

神奈川県出身

2023 年 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻 卒業

2023 年 東京藝術大学大学院美術研究科日本画第二研究室 入学

現在同大学修士二年 在学中

東京藝術大学大学院日本画第二研究室研究発表展「素描展」

【コメント】

他人を描いています。近すぎず遠すぎない理解できない存在として、存在感に実感を持って描きます。



「look down on one's face」

2023 年制作 227 × 227 mm
和紙、岩絵具

田口 静来 Shizuku Taguchi

神奈川県出身

2023 年 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻 卒業

2023 年 東京藝術大学大学院美術研究科日本画第二研究室 入学

現在同大学修士二年 在学中

東京藝術大学大学院日本画第二研究室研究発表展「素描展」

神山財団芸術支援プログラム 第 10 期奨学生

【コメント】

人の心に棲まう逃避願望と、それに対する警鐘が生み出す葛藤をテーマに制作しています。



「眠りの谷 / Slumber Valley」

2023 年制作 1167 × 910 mm
和紙、岩絵具、透明水彩、色鉛筆